

[3] 日南市小体連

I 年間事業

期 日	曜	事 業 名	主 な 内 容	会 場
5月 9日	火	第1回理事会	水泳記録会実施計画案の検討	飫肥小学校
7月 24日	月	第2回理事会	水泳記録会前日準備	北郷小中学校
7月 25日	火	日南市水泳記録会 第3回理事会	水泳記録会 水泳記録会記録整理	北郷小中学校
8月 22日	月	第4回理事会	陸上教室計画案検討	飫肥小学校
10月 12日	木	第5回理事会	陸上教室名簿作成	飫肥小学校
10月 23日	月	第6回理事会	陸上教室前日準備	日南総合運動公園
10月 24日	火	日南市陸上教室 第7回理事会	陸上教室 記録整理	日南総合運動公園
11月 30日	木	第8回理事会	陸上教室反省及び九州学体研報告	飫肥小学校
2月 22日	木	第9回理事会	研究紀要作成 年間反省 次年度計画	飫肥小学校

II 事業部のあゆみ

1 水泳記録会

- (1) 大会名 日南市小学校水泳記録会
- (2) 実施日 平成29年7月25日(火)
- (3) 会場 日南市立北郷小中学校(2ブロック開催)

午前の部	第1ブロック 7校(20クラス)	飫肥、酒谷、北郷、吾田、油津、桜ヶ丘、榎原
午後の部	第2ブロック 8校(17クラス)	吾田東、鶴戸、細田、東郷、南郷、大堂津、潟上、大窪

- (4) 出場者 日南市内各小学校5・6年生代表児童(小規模校は4年生も可)
- (5) 実施種目
 - ・25m自由形
 - ・50m自由形
 - ・25m平泳ぎ
 - ・50m平泳ぎ
 - ・100mリレー
- (6) 競技方法
 - ・タイムレースとする
 - ・出場は一人2種目以内(ただし、リレーは除く)とする。リレーに出場する児童は最大3種目となる。
 - ・競技は原則として学年別、男女別とする。
 - ・リレーのチーム編成については、小規模校に限り、異学年、男女混合でも可とする。ただし混合チームは男子チームとして、異学年チームは上の学年で出場する。
 - ・その他細部については、日南市小学校体育連盟による競技規則を適用する。

(7) 日程

【午前の部】	【午後の部】
8:20 ~ 8:30 受付	12:40 ~ 12:50 受付
8:40 ~ 9:00 開会式	13:00 ~ 13:20 開会式
9:10 ~ 11:10 競技	13:30 ~ 15:30 競技
11:10 ~ 11:30 閉会式	15:30 ~ 15:50 閉会式
11:30 ~ 休憩	15:50 ~ 後片付け

- (8) 表彰
 - 上位6位までを入賞とし、表彰する。
 - 参加児童すべてに記録証を渡す。
- (9) 反省

全役員が協力しながら大会運営に臨み実施することができた。

記録会の会場を北郷小中学校にお願いしている。プール管理を夏期休業中もしていただき大変感謝している。各学校でスタート時の姿勢の取り方や次泳者の待ち方で共通した指導を行い、スムーズに競技を行うことができた。次年度もさらに全学校での指導の在り方の共通理解を図り、各学校での事前指導の徹底を行いたい。

児童の記録は、悪天候の中での水泳指導が続いたため十分な練習ができなかったが、各種目において成果が見られた。記録の伸びが見られたことにより、会場もとても盛り上がっていた。次年度は、更に各学校において競技力の向上に努める必要であると感じた。

今後も反省点を踏まえながら、改善策を取り入れ、より良い運営につなげられるようにしていきたい。

2 陸上大会

- (1) 大会名 第31回日南市小学校陸上教室
- (2) 期日 平成29年10月24日(火)
- (3) 会場 日南市立総合運動公園陸上競技場
- (4) 参加者 日南市内小学校6年生児童。学校規模により、5年生の参加を認める。ただし、リレーに参加する選手のトラック競技のみとする。
- (5) 種目
 - 一般種目
一般100m走
 - 選手種目
特選100m走 50mハードル走 走り高跳び 走り幅跳び
持久走(女子800m、男子1000m) ソフトボール投げ 400mリレー
- (6) 競技方法
 - 選手種目については、タイムレースとする。
 - 出場は、特選100m走と一般100m走は同一の種目と考え、その他1種目の出場を認める。つまり、1人が出場できるのは、100m走(一般or特選)+1種目(リレーは別)となる。
 - スパイクの使用は禁止する。
 - その他細部については、日南市小学校体育連盟による競技規則を適用する。
- (7) 日程

開会式	9:20	競技開始	10:00
競技終了	14:05	閉会式終了	14:40
- (8) 表彰
 - 選手種目内上位6位までを入賞とし表彰する。
 - 陸上教室参加児童すべてに記録証を渡す。
- (9) 反省

昨年度同様、パソコンデータでの選手名簿作成と大会記録の作成を行った。名簿作成の仕方も理事会において共通理解を図ることができ、各学校から何度も資料を集め、時間をかけることなくスムーズな作成ができた。昨年度の反省をもとにさらに使いやすいパソコンデータシステムになっていた。大会中の記録もその都度パソコンに入力しまとめていったことで、記録の確認が容易にできた。そのため、全体的な運営もとても順調に進むことができた。

年度当初に、小体連として一括してバス会社に連絡し、時間や行程表を確認することで、移動代にかかっていた費用を大幅に削減することができた。待ち時間が長くなったり、学校到着時刻が遅くなったりすることを少しでも解消して次年度も継続したい。

係に関しては、競技中の係や模範走などで毎年、日南学園陸上部や日南市陸上協会の方々に協力をいただいている。毎年の協力に感謝しながら運営している。充実した運営を行っていくために、協力体制について協議する場を設定し、陸上教室のあり方を関係機関にアドバイスをいただきながら改善していきたい。